

市民ファンドで地域を支える新しいかたち

～『ファン』から少額の投資を集めて志の高い事業を応援する～

事業の社会的意義に共感・共鳴し、これに参加・協力したいという主体的な意思をもった市民自らが「志ある資金」を提供することで、その事業の発展に協力するという、新しい市民参加のかたち、新しい資金調達のかたちが広がっています。

こうした取り組みにより、農林水産業や地場産業の振興、特産品の開発・販売、まちなかの再生、公共交通の維持、再生可能エネルギーの導入などが実現し、多くの市民の協力に支えられた地域の活性化が図られています。

本セミナーでは、こうした市民の「志ある資金」を集めた市民ファンドにより事業を支援する取り組みを先導的に続けてこられ、この仕組みを採り入れた東日本大震災の被災地復興にも取り組まれているミュージックセキュリティーズ(株)の猪尾取締役を講師にお迎えし、実際に関与されたたくさんの事例をご紹介いただきながら、市民ファンドの意義・効果、市民ファンドの仕組み、取り組みに当たって留意しなければならないポイントなどについてお話をいただきます。

日時 : 平成25年2月27日(水)

午後1時30分～午後3時

場所 : 釧路公立大学1階 第一会議室

(釧路市芦野4丁目1番1号)

講師 : 猪尾 愛隆 氏

(ミュージックセキュリティーズ株式会社 取締役)

< 講師紹介 >

猪尾 愛隆 氏 (ミュージックセキュリティーズ株式会社 取締役)

2002年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程終了。同年、株式会社博報堂に入社し、主に飲料・食品ブランドのマーケティング(広告、販促、PRなど)戦略の策定・実施を担当。2005年5月より現職(証券化事業部担当)。

2月25日(月)までに別紙「参加申込書」をEメールまたはFAXでご送付ください。

① Eメールでのお申込み r-center@kushiro-pu.ac.jp

② FAXでのお申込み 0154-37-5376

お問合せ先 : 釧路公立大学 地域経済研究センター

< 電話 0154-37-5325(直通) >